

平成17年11月21日

三菱ガス化学株式会社

伊藤忠商事株式会社

Brunei National Petroleum Company

### ブルネイ・ダルサラーム国におけるメタノールプロジェクトについて

本日、三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区。以下「MGC」という。）伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区。以下「ITC」という。）及び Brunei National Petroleum Company（本社：ブルネイ・ダルサラーム国バンダル・スリ・ブガワン。以下「PetroleumBRUNEI」という。）は、ブルネイ・ダルサラーム国において、MGC 会長大平晃及び ITC 会長丹羽宇一郎の出席のもと、メタノール製造会社の設立に関する合弁契約を締結いたしました。

本プロジェクトは、ブルネイで生産するメタノールを日本を含むアジア市場に輸出することを目的としております。

合弁会社は、ベーシック・エンジニアリング、ブルネイ政府からの必要な許認可の取得など詳細な事業化調査を行ない、本プロジェクト実行の最終確定後、プラント建設及び工事完了後の商業生産を実施します。なお、資金調達については、同国における初の大型プロジェクトファイナンスとなる見込みで、投資規模が巨額かつ投資回収が長期に亘る本プロジェクトの特性に鑑み、国際協力銀行を中心とする銀行団に融資を要請する方針です。

MGC 及び ITC は、ブルネイ政府が経済の多様化など産業の近代化を主目的に公募した石油・天然ガスの下流産業開発計画に対して、2003年に共同でメタノールプロジェクトとして応募いたしました。昨年8月にブルネイ政府より候補プロジェクトに選定されて以降、MGC、ITC 及び PetroleumBRUNEI は、合弁会社、天然ガス供給、メタノール販売及びメタノールプラントの運営に必要となる諸設備・ユーティリティーなど主要な条件についてフィージビリティ・スタディを行なってまいりました。

MGC、ITC 及び PetroleumBRUNEI は、本年中に合弁会社を設立し、2006年第3四半期を目処として本プロジェクトの実行についての最終的な意思決定を行う予定です。

本プロジェクトの概要は別紙のとおりです。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

三菱ガス化学株式会社 広報IR部 西村

TEL：03-3283-5041

伊藤忠商事株式会社 広報部報道チーム 北川

TEL：03-3497-7294

## (合弁事業の概要)

- |            |  |     |
|------------|--|-----|
| 1. 出資比率    | MGC  | 50% |
|            | PetroleumBRUNEI                                    | 25% |
|            | ITC  | 25% |
| 2. 生産能力    | 日産2,500トン(年産850,000トン)                             |     |
| 3. 生産技術    | 三菱(MGC/MHI)メタノールプロセス<br>MGCと三菱重工業株式会社が共同保有するプロセス技術 |     |
| 4. 事業立地    | ブルネイ・ダルサラーム国 スンガイ・リアング工業地区                         |     |
| 5. 天然ガス供給者 | Brunei Shell Petroleum Company Sdn Bhd (BSP)       |     |
| 6. 製品引取権者  | MGC  |     |
| 7. 最終決定時期  | 2006年第3四半期   |     |
| 8. 建設完了時期  | 2008年第3四半期   |     |
| 9. 商業生産開始  | 2008年第3四半期   |     |
| 10. 資金調達方法 | 国際協力銀行を中心とするプロジェクトファイナンス                           |     |
| 11. 従業員数   | 120~130名(現地採用従業員)                                  |     |

以上

本日、以下の契約が締結されております。

- ・ MGC、ITC 及び PetroleumBRUNEI 間での合弁契約
- ・ MGC、ITC、PetroleumBRUNEI 及び MGC (製品引取権者として) 間でのマーケティング覚書
- ・ MGC、ITC、PetroleumBRUNEI 及び BSP 間での天然ガス供給基本条件覚書